

森林の危険動植物

全国森林インストラクター会広島県支部
長井 稔

※(社)全国森林レクリエーション協会認定の森林インストラクターは、自然環境教育を目指す森の案内人です。



被害時期

月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
マダニ	△	△	△	○	○	○	○	○	△	△
かぶれ	△	○	○	◎	◎	◎	○	○	△	△
マムシ	×	△	○	○	○	○	○	○	△	×
ヤマビル	×	△	○	◎	◎	○	○	△	×	×
クマ	×	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	×
毛虫	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×
アブ	×	×	○	○	◎	◎	○	×	×	×
ブヨ	×	×	○	◎	◎	○	○	○	×	×

1. 危険な昆虫

・ハチ

スズメバチの仲間

オオスズメバチ

低山や山間地。昆虫などを幼虫の食料とし、他のハチの巣を襲撃。

果実や樹液、花にもよく集まり、蜜を舐め、他の虫も襲う。

独占欲が強い。

巣はおもに地中。

攻撃的で、巣に近づいただけで攻撃



ハチクマ



中型種、全身に黄色いウブ毛。

習性: 平野部や山間地でよく見られる。営巣は軒下や天井裏やガケのくぼみなど、雨の当たらない場所。巨大な巣を作る。防衛本能が強く攻撃的。巣が大きいので、働きバチの数も多く注意。



キイロスズメバチ

